

『フィールドプラス』第4号

2010年7月15日発売

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所(AA研)から、世界各地の息吹を伝える新雑誌をお届けします。多様な研究分野の垣根を超えて、世界のあらゆる地域をフィールドとする研究者たちの取り組みや経験を紹介。〈世界〉をさまざまな角度から見つめます。第4号は、巻頭特集「東南アジア イスラームの現在」(責任編集・床呂郁哉)のほか、好評のコーナー「フィールドワークって何?」「研究者の本棚」など、読みどころ満載です。



[巻頭特集]

東南アジア イスラームの現在

- ・「婚活」「離活」は誰がする? | 森正美
- ・来世はイスラーム、現世は? | 小河久志
- ・ジャワのモダンなヴェール | 塩谷もも
- ・イスラーム主義政党は変質したのか? | 見市建
- ・ミンダナオの忘れられた戦争 | 床呂郁哉
- ・心を平静に保つ方法 | 西井凉子
- ・ハラール産業は世界を変えるか? | 富沢寿勇
- ・イスラーム金融 | 福島康博

○フィールドワークって何?「見る」

- ・南極の内陸で見たもの | 亀田貴雄
- ・身体をつかって見る 岩木川 | 曾我亨
- ・歩いて見る、描いて見る | 新井勇治

○フィールドノート

- ・喜望峰に立つ中国系新移民 | 王維

○フロンティア

- ・人を動かす見えない力 | 梅川通久

○特別企画

- ・フィールドワーカーのためのネットワーク Fieldnetへようこそ! | 椎野若菜

○研究者の本棚

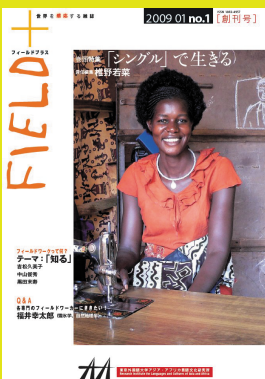
- ・輝ける奇書の奥行き | 真島一郎
- ・動きのある文化 | 本條晴一郎

○Field+CINEMA

- ・映画を「フィールドワークする」? | 深尾淳一

○フィールドワーカーの鞆 | クリスチャン・ダニエルス

A4判・36頁・定価500円(本体476円+税)【年2回(1月/7月)発行】



no.1 特集「シングルで生きる」



no.2 特集「フュージョンする中国系移民」



no.3 特集「ムスリムの生活世界とその変容」

入手方法

『FIELD+』は、「no.3」から、東京外国語大学出版会を通じて市販しています(税込500円)。お求めは、お近くの書店にお申し込みください。市販化される以前に発行されました「no.1」と「no.2」につきましては、ご希望があれば無料にて配布いたしますので、編集部 (field-plus@aa.tufts.ac.jp) 宛にお問い合わせください。なお、部数に限りがありますので、配布はお一人さま各号一部とさせていただきます。また、ご希望に添えない場合がありますことをご了承ください。

